

運輸総合研究所 第147回運輸政策コロキウム  
バンコクレポート ～スタートアップシリーズ その3～  
「世界の工場」ASEANの発展とタイの港湾政策  
～世界経済を支えるASEANにおける港湾の役割～

松田 琢磨

拓殖大学 商学部国際ビジネス学科教授



拓殖大学商学部教授。(公財)日本海事センター企画研究部 客員研究員。筑波大学第三学群社会工学類卒業、東京大学大学院経済学研究科博士課程単位取得退学、東京工業大学大学院理工学研究科博士課程単位取得退学。博士(学術)(東京工業大学)。(財)日本海事センター非常勤研究員を経て2011年より(公財)日本海事センター研究員、2018年同主任研究員を経て、2020年より現職。2021年より日本海運経済学会常任理事、日本物流学会理事。研究分野は海運経済学, 物流(国際・国内)など。2014年度日本海運経済学会賞(論文の部)、2014年度・2020年度日本物流学会賞をそれぞれ受賞。「定期船市場の回顧と展望」、「Cost Analysis of Bulk Cargo Containerization」(共著)等の論文/寄稿がある